

活動内容

〈 題 〉 玉山の子どもの安心・安全を守る

学級名 玉山小学校家庭教育学級

学級担当者 八重畑 昌司

1 学級の組織ならびに学習のねらい及び重点

- ・ 構成員 玉山小学校PTA会員 16名
- ・ 学級の運営組織 玉山小学校PTA活動の1つに位置付けている。
- ・ 学習のねらい・重点 子どもの健やかな成長に向けて、会員の教養を高めるとともに親睦を深める。

2 学習計画と活動の状況

回	日時	講話題	講師（職・氏名）	参加人数
1	7/18(金)	「救急法講習会」	日本赤十字社 岩手支部 山口 瞳 氏	23名
	13:50～ 14:35	内容 ・心肺蘇生が必要な場合（死戦期呼吸） ・AEDを用いた救命処置の仕方、演習	感想など 今年度も、親子で救急法を学ぶ時間を設けた。胸骨圧迫の難しさ大変さを親子で実感することができた。児童も倒れた人、または自分の家族を助けるため、救急車が到着するまで胸骨圧迫を続けること、難しい場合は大人に知らせることを学んだ。 大人であっても胸骨圧迫を続けていくことは、体力的にも難しいので、複数で交代しながら継続する演習も行うことができた。	
2	9/26(金)	「メディアとの付き合い方」	盛岡市立玉山小学校 養護教諭 三上 承子	23名
	13:50～ 14:35	内容 ・メディア使用が多くなると、どのような状態になるのか ・親子でメディア使用時間も含めた1日の生活時間の見直し	感想など 児童が、現在の1日の生活時間をもとに保護者と話し合いながら、生活時間を見直すことができた。親子でメディア使用の時間、起床、就寝について、話し合って決定する大切さを改めて感じた。	

3 成果及び今後の課題

(1) 成果・活動において工夫したこと など

学んだことを親子で共有しやすいように、どちらの活動も親子での学習とした。

(2) 今後の課題

生活リズムとあわせてメディア（スマホやタブレット、ゲーム等）との上手な付き合い方について取り組んでいるが、課題も多い。

(3) その他、今後の「学びのつどい」の在り方に関すること など

他校で取り組んでいる内容を知ることができるので、計画の参考になっている。